



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社遠藤製作所

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当兼経営企画部長 (氏名) 佐藤 俊明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,904	△4.7	909	—	921	418.5	200	—
27年3月期第3四半期	10,390	△19.1	78	—	177	26.5	△279	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 △954百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 207百万円 (64.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	22.96	—
27年3月期第3四半期	△31.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,416	—	13,372	—	13,372	72.6
27年3月期	19,673	—	14,391	—	14,391	73.1

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 13,372百万円 27年3月期 14,391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,178	△4.6	631	294.4	685	75.6	△64	—	△7.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	9,441,800 株	27年3月期	9,441,800 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	711,801 株	27年3月期	711,740 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	8,730,002 株	27年3月期3Q	8,730,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善等、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、中国等のアジア新興国経済の減速が鮮明となり、原油価格の下落による影響等の不安要因があり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、新規取引先の受注拡大等に努めるとともに、生産効率の向上、競争力のある高付加価値製品の供給に努める一方、ゴルフ事業で海外子会社の工場合理化を行う等、一層の効率化・コスト低減等、収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は99億4百万円(前年同期比4.7%減)となりました。利益面につきましては、ゴルフ事業で構造改革を推し進める中、コスト削減が進んだこと等やステンレス事業で増収及び生産効率が向上したこと等から、営業利益9億9百万円(前年同期は78百万円の営業利益)、経常利益9億21百万円(前年同期比418.5%増)と大幅な増益となりました。また、海外子会社の合理化に伴い、事業再編損1億95百万円を特別損失に計上したこと等で、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億円(前年同期は2億79百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、海外子会社の工場合理化を行う等、固定費の圧縮に努めたこと等で、売上高34億37百万円(前年同期比19.7%減)、営業利益97百万円(前年同期は5億34百万円の営業損失)となりました。

(ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、新規取引先との取引の増加、製造工程の効率化等を図り、売上高12億37百万円(前年同期比16.3%増)、営業利益5億5百万円(同37.0%増)となりました。

(鍛造事業)

鍛造事業につきましては、タイ国自動車産業の回復遅れから、生産効率の向上、コスト削減等に努めましたが、売上高52億28百万円(同3.7%増)、営業利益5億54百万円(同3.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は184億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億57百万円減少いたしました。

流動資産は、106億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、77億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億4百万円減少いたしました。この主な要因は、機械装置及び運搬具の減少等によるものであります。

負債合計は、50億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億38百万円減少いたしました。

流動負債は、36億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億95百万円増加いたしました。この主な要因は、1年内償還予定の社債が増加したこと等によるものであります。固定負債は、13億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億34百万円減少いたしました。この主な要因は、社債が減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、133億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億18百万円減少いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、利益面はゴルフ事業で合理化によるコスト削減やメタルウッドヘッドの生産の前倒し、ステンレス事業で生産効率が進んだこと等で通期予想を上回っておりますが、第4四半期連結会計期間においては、ゴルフ事業で生産数量の減少やステンレス事業で取引先都合により一部生産がずれ込む等の見通しを踏まえ、平成27年10月30日付公表の「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」の予想数値に変更ありません。また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,834,671	5,949,577
受取手形及び売掛金	2,761,203	2,594,021
商品及び製品	781,442	951,795
仕掛品	462,100	454,868
原材料及び貯蔵品	679,256	582,673
繰延税金資産	11,298	13,066
その他	209,416	145,077
貸倒引当金	△11,416	△16,504
流動資産合計	10,727,972	10,674,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,007,858	2,599,934
機械装置及び運搬具(純額)	2,963,105	2,393,551
工具、器具及び備品(純額)	97,286	89,034
土地	1,798,619	1,551,996
建設仮勘定	100,211	88,591
有形固定資産合計	7,967,080	6,723,108
無形固定資産	25,820	30,816
投資その他の資産		
投資有価証券	100,569	125,863
投資不動産(純額)	434,139	429,683
退職給付に係る資産	378,902	398,825
長期未収入金	182,446	224,356
その他	45,714	34,693
貸倒引当金	△188,660	△225,361
投資その他の資産合計	953,111	988,061
固定資産合計	8,946,012	7,741,986
資産合計	19,673,984	18,416,563

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,099,117	942,805
短期借入金	1,296,350	1,138,440
1年内償還予定の社債	—	600,000
リース債務	291,224	6,821
未払法人税等	136,124	122,120
未払金及び未払費用	471,968	495,759
賞与引当金	53,198	269,526
債務保証損失引当金	24,040	—
その他	104,422	96,308
流動負債合計	3,476,446	3,671,781
固定負債		
社債	1,100,000	500,000
長期借入金	137,500	337,550
リース債務	14,145	9,296
繰延税金負債	195,302	229,478
退職給付に係る負債	228,532	172,412
役員退職慰労引当金	63,940	55,965
資産除去債務	60,128	60,811
その他	6,494	6,329
固定負債合計	1,806,044	1,371,843
負債合計	5,282,490	5,043,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	10,225,529	10,356,089
自己株式	△287,993	△281,935
株主資本合計	12,369,198	12,505,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,446	22,623
為替換算調整勘定	1,971,303	815,502
退職給付に係る調整累計額	45,545	28,995
その他の包括利益累計額合計	2,022,295	867,121
純資産合計	14,391,494	13,372,938
負債純資産合計	19,673,984	18,416,563

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	10,390,352	9,904,216
売上原価	8,848,190	7,819,208
売上総利益	1,542,161	2,085,007
販売費及び一般管理費	1,463,342	1,175,016
営業利益	78,819	909,991
営業外収益		
受取利息	18,985	25,481
受取配当金	2,043	2,076
投資不動産賃貸料	17,003	27,523
為替差益	149,547	30,766
その他	62,022	31,528
営業外収益合計	249,601	117,375
営業外費用		
支払利息	49,348	31,667
減価償却費	13,213	8,643
シンジケートローン手数料	14,427	14,149
貸倒引当金繰入額	35,611	41,909
その他	38,152	9,827
営業外費用合計	150,754	106,198
経常利益	177,666	921,169
特別損失		
減損損失	—	186,786
事業再編損	247,584	195,619
特別損失合計	247,584	382,406
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△69,917	538,762
法人税、住民税及び事業税	185,009	294,888
法人税等調整額	24,088	43,474
法人税等合計	209,097	338,362
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△279,015	200,400
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△279,015	200,400

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△279,015	200,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,468	17,176
為替換算調整勘定	494,655	△1,155,800
退職給付に係る調整額	△12,435	△16,549
その他の包括利益合計	486,689	△1,155,173
四半期包括利益	207,673	△954,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,673	△954,773
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	4,282,757	1,064,062	5,043,532	10,390,352	—	10,390,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,650	—	—	7,650	△7,650	—
計	4,290,407	1,064,062	5,043,532	10,398,002	△7,650	10,390,352
セグメント利益又は損失(△)	△534,691	368,732	572,159	406,201	△327,381	78,819

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△327,381千円には、セグメント間取引の消去△7,650千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△319,731千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	3,437,912	1,237,991	5,228,311	9,904,216	—	9,904,216
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,650	—	—	7,650	△7,650	—
計	3,445,562	1,237,991	5,228,311	9,911,866	△7,650	9,904,216
セグメント利益	97,543	505,138	554,250	1,156,932	△246,940	909,991

(注) 1. セグメント利益の調整額△246,940千円には、セグメント間取引の消去△7,650千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,290千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ゴルフ事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、4,734千円であります。

各セグメントに配分していない全社資産において、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、182,051千円であります。